

質問者 木村公也

質問事項	質問の要旨
1 町財政安定化へ向けた取組について	<p>町長の4期目の公約の一つに「歳入歳出のバランスの安定化へ向けた取組を今のうちから」という項目がありましたが、具体的に安定化へ向けた取組とはどのようなことなのか、町長の考えを伺います。</p> <p>(質問の相手：町長)</p>
2 一般財源の確保対策について	<p>一般財源の大半を占めるのが町税です。町税の徴収率を少しでも上げることが一般財源の収入の増となり、町長が行いたい単独事業の財源ともなります。そこで次の点について伺います。</p> <p>(1) 町税全体の令和4年度の現年度分の徴収率は99.70%ですが、宮城県内の市町村で何番目ですか。また、町税全体の令和4年度の現年度分の収入済額から総務大臣配分を除いたときの徴収率は何%で、この場合、宮城県内の市町村で何番目ですか。</p> <p>(2) 令和4年度の現年度分の収入未済額が9,483千円、滞納繰越分の収入済額が3,381千円で、その差額分の6,102千円が翌年度の滞納額に加算され前年度よりも滞納繰越額が増えることとなります。</p>

質問者 木村公也

質問事項	質問の要旨
3 使用済核燃料税の導入 について	<p>滞納繰越額を減少させることが重要と考えま</p>
	<p>すが、どのように対応していきますか。</p>
	<p>(質問の相手：町長・担当課長)</p>
	<p></p>
	<p>使用済核燃料税である法定外（普通・目的）税と</p>
	<p>して原子力発電関連施設のある市町村で既に5市町</p>
	<p>が導入しています。</p>
	<p>国において使用済核燃料の最終処分が明確に示さ</p>
	<p>れておらず、使用済核燃料が本町に一時保管されて</p>
	<p>いることから、本町においても使用済核燃料税の導</p>
	<p>入をすべきと思いますが、町長の考えを伺います。</p>
	<p>(質問の相手：町長)</p>
	<p></p>
<p></p>	
<p></p>	
<p></p>	
<p></p>	
<p></p>	
<p></p>	
<p></p>	
<p></p>	